

令和2年1月30日

保護者のみなさま

いけむら保育園  
園長 大屋 法聖

香害（こうがい）について

わたくし自体香害のことをよく知りませんでしたし、私が宮古島に来た時分は友だちがダウ〇一ダウ〇一とよく言って柔軟剤を買っていたのを思いだしました。

さて、香害は人によって好みのニオイが異なるため、自分にはいいニオイだと感じても相手には不快なニオイに感じてしまうことが香害となる原因の1つです。

また、香水や柔軟剤などに使用されている人工香料にアレルギー反応を起こしてしまう方がいることがあまり知られていないことも原因となっています。

さらに香水や柔軟剤や洗剤などを必要以上に使う場合も香害の原因と言われています。

柔軟剤や洗剤など普段自分が使っているニオイには慣れが生じてきます。そのため、表記されている容量では満足できず徐々に使用量が増え必要以上にニオイがキツくなってしまうことが原因となります。

ある調査によると使用している柔軟剤ボトルなどに記載されている容量の倍以上の量を1回に使用している方も多いとの調査結果が出ているそうです。

日本では「香害」といった言葉があること自体を知らないといった方がまだまだ多いのが現状です。そのため香害で悩んでいる方に対して「気にしそぎ」「過敏に反応しそぎ」と言った意見もあるよう中には「神経質」「変質者」といった扱いされてしまうケースもあるようです。

しかし中にはアレルギー反応を起こしてしまう方やアレルギー反応がないものの職場での香害に耐えきれず自ら退職と言った選択をされた方もおり、まずは「香害と言ったものがあること」や「香害によって悩んでいる方や健康被害を起こしている方がいること」を認識されることが先決となりそうです。

いけむら保育園での対応としては

別紙の通り柔軟剤や洗剤等いろいろなものに香料が含まれているので

上記の香害を職員に周知し、柔軟剤や洗剤はきちんと分量を量り使用し、すすぎは長めに行い保育園の制服等には他者が不快に思わないよう配慮します。

以上